



NUMAZU JOHOKU

沼津城北高等学校

監督／田村幸司

責任教師／室住周良

主将／星屋遼来

部員数／17名 創部年／1948年

「人数が少ない分、声では負けないようにしたい」と言う星屋主将を中心に、夏のベスト8を目指す。4月に就任した田村監督の理想は「足を絡めて得点を奪う打ち勝つ野球」だが、まずは「次のプレーに繋がる動きができる守備力」(監督)を育み安定させることが目下のテーマ。チーム全体で守備シフトなどの細かな確認を行った後に選手たちが自発的にミーティングを開くなど、「自分たちで理解し答えを考える姿勢」(監督)も成長を支える糧になっている。

一	植松郁登	3年	沼津第一
三	星屋遼来	3年	長泉
投	石川幹太	3年	裾野深良
中	下山巧翔	3年	長泉北
左	斎藤一希	3年	三島南
右	矢野珀空	3年	沼津第一
捕	神山竜輝	3年	裾野須山
遊	川本惇生	3年	長泉北
二	櫻井哉汰	2年	裾野東
外	田島将晴	2年	沼津金岡

捕	中村友咲	2年	沼津金岡
投	伊藤歩	1年	沼津大岡
内	杉山隼斗	1年	長泉
内	野口侑真	1年	長泉
投	吉永武瑠	1年	沼津大岡



石川幹太 3年

右打者の内角を積極的に突くキレのあるストレートが魅力の左腕。球速と制球力アップに力を入れて夏へと向かう



下山巧翔 3年

打線を支える主砲の信条はフルスイング。どんなボールに対しても思い切りよくバットを振り抜き長打を飛ばす



植松郁登 3年

学校で1番のスピードを誇る俊足巧打のリードオフマン。塁に出れば足で搖さぶり、1ヒットでホームへの帰還を目指す